インド通信

みやぎ海外絆大使 JICA 海外協力隊 澤村啓之

インド通信第7号です。

今回はコーラムについてお届けします。

コーラムとはインドの伝統文化の一つで、家の玄関前の床に米粉で描かれる幾何学模様 のことです。

床絵とも言われています。

このコーラムを描くことで、その家は災いを追い払い、富の神様であるラクシューミを招き入れることが出来るといわれています。

南インドに色濃く残る文化と言われていて、私のバンガロールではあちらこちらの民家 の家先で見ることが出来ます。

朝早くにその家の夫人が米粉を使って丁寧に描くのだそうです。描くといっても米粉を 上から振りかけてこの模様を描くというのですから驚きです。

先日、ヒンズー教の寺院に出かけたら寺院の入り口でカラーで描かれたとてもカラフルなコーラムに出会いました。

これで私にも幸運が訪れるな!と、とっても気分がハイになったものです。

私の勤務する学校でも玄関前で時々コーラムを見かけます。

写真は学校で来賓を招いて大きな式典を催した時のコーラムです。式典の無事を祈り、参加者の繁栄を祈って描かれたコーラムと思われます。



寺院のコーラム



民家の玄関前のコーラム



学校の前のコーラム